

鹿児島県漁海況週報

平成20年2月28日発行(2月21日～2月27日)
第2244報(旧暦:1月15日～1月21日/月齢14.0～20.0/潮汐:大潮～中潮)



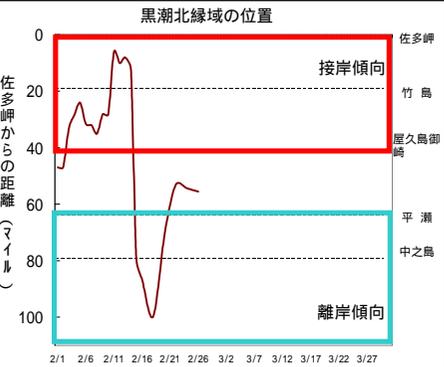
鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suig.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
黒潮北縁域は前週より北上し、2月26日現在、平瀬の北9マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)
黒潮流軸は前週より北上し、2月27日現在、東53マイル付近にある。

定期船等による表面水温
各海域の表面水温は、前週と比較して中之島で2.5、黒潮流域で0.2 昇温したのを除き、0.2～3.3 降温した。平年比較では、屋久島御崎が“著しく低め”、竹島が“やや高め”、佐多岬、与路島、与論、甌海峡が“やや低め”、他は平年並みであった。



黒潮北縁域の位置

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.6	+0.2	-0.2	平年並み
鹿児島	15.9	-0.2	+0.1	平年並み
佐多岬	16.2	-2.6	-1.4	やや低め
竹島	16.9	-3.3	-2.1	かなり低め
屋久島御崎	17.3	-2.8	-2.6	著しく低め
中之島	21.4	+2.5	+0.1	平年並み
笠利崎	20.5	-0.3	-0.2	平年並み
与路島	20.1	-0.5	-0.6	やや低め
与論	20.4	-0.5	-0.6	やや低め
甌海峡	15.3	-	-1.2	やや低め
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は2/25～2/26
串木野 - 甌定期客船観測は2/26
甌島西(浮魚礁)観測はなし

【漁況】

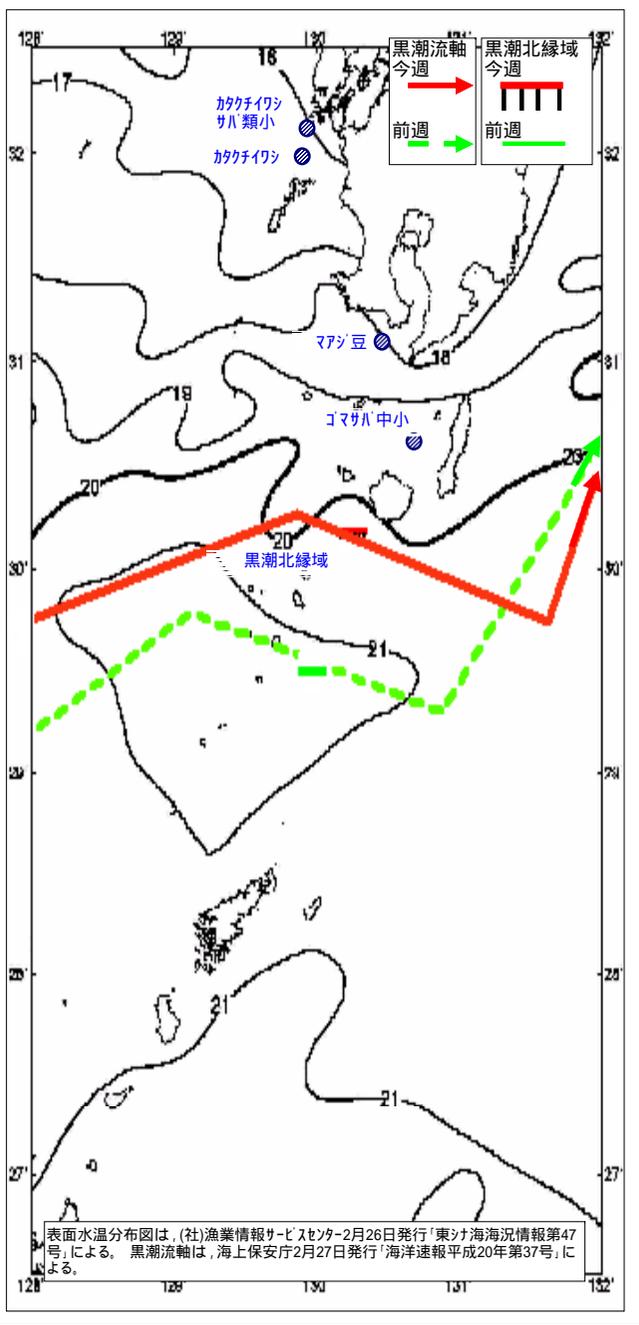
今週の特徴
今週は月夜と時化のため、低調な漁模様となった。

定置網
甌海域では、2日程度の操業でカバチ(1kg)が50～60尾/日、1日のみケサキイカ(30～40g)が300kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(4～10kg)が10～30尾/日、サワ(1kg)が40～100kg/日、1日のみスルメイカ(1kg)が100kgの入網。鹿児島湾口薩摩半島側では、マサシ(100g)が200～300kg/日、1日のみスルメイカ(300g)が250kgの入網。鹿児島湾口大隅半島側では、マサシ(100～300g)が100～120kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で55統がスルメイカ、カクチイワシ、ブリ主体に24トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ主体に4.6トンの入網。熊毛海域では、1日のみコマサハ(400～500g)が750kgの入網。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2194報)			
								前週 隻数	前週 漁獲量	前年同期 隻数	前年同期 漁獲量
旋網	阿久根	大	24	縄瀬 牛深沖	カクチイワシ85 サハ類小8	12.0	6	173	4	49	
		中	36	縄瀬	カクチイワシ100	11.9	7	126	11	97	
	枕崎	大	-	-	-	-	0	-	1	93	
		中	96	立目崎 島間	マサシ豆36 コマサハ中小26 マサシ豆14	13.8	10	230	17	575	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	山川	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	計	大	24	-	-	-	12.0	6	173	5	142
		中	132	-	-	-	13.2	17	355	28	672
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		枕崎	0	-	-	-	-	8	1150	2	474
棒受網	阿久根	2	2	長島	カクチイワシ98	1.0	15	14	42	39	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	55	24	-	スルメイカ48 カクチイワシ18 プリ15	0.4	50	16	54	16	
刺網	阿久根	15	1	阿久根沖 甌	キビナゴ100	0.0	46	3	60	3	
カツオ竿釣	枕崎	大	-	-	-	-	0	-	0	-	
		小	-	-	-	-	0	-	0	-	
		海旋	2	1612	-	カツオ中45 カツオ小36 キルダ11	806.0	1	773	3	2295
	山川	中	-	-	-	-	-	3	19	0	-
		海旋	1	298	-	カツオ小83 カツオ中9 光9	298.0	0	-	1	778
瀬戸内	小	1	1	-	キルダ66 マチチ7 カツオ17	1	1	2	4	2	

トビウオロープ曳
熊毛海域では、大比を40～45箱/統・日の漁。
その他
延縄で西薩海域ではキダイ(700g)を20kg/隻・日の漁。一本釣りで熊毛海域ではコマサハ(500～600g)を40～50kg/隻・日、マダイ(2～6kg)を10尾/隻・日、メダイ(4～5kg)を30～40尾/隻・日、1日のみブリ(5～6kg)を4～5尾/隻・日の漁。刺網で西薩海域ではヒラメ(1～2kg)を10～30尾/隻・日の漁。西薩南部海域では、ヒラメ(1～2kg)を15尾/隻・日の漁。小型底曳網は大隅東部海域でトコヨ(200～800g)を20～30kg/隻・日、ハモ(500～600g)を10kg/隻・日の漁。旗流しで奄美海域南部ではゼイイカ(20kg)を1～2日操業し、計で1～30尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター-2月26日発行「東シナ海海況情報第47号」による。黒潮流軸は、海上保安庁2月27日発行「海洋速報平成20年第37号」による。